決算報告書

 (第39期)

 自平成30年9月1日至全和1年8月31日

 十一屋工業株式会社名古屋市湾区小碟4-51

貸 借 対 照 表

令和 1 年 8 月 31 日現在

資産	の部	ーニー	) 部
科目	金額	科目	金 額
71 H	円		円
【流動資産】	[ 1,904,775,216]	【流動負債】	[ 824,058,381]
現金及び預金	627,761,798	支払手形	17,280,000
受取手形	6,916,000	買掛金	53,040,096
· 克 掛 金	47,244,368	短期借入金	243,900,000
有 価 証 券	80,000,000	未払金	5,221,144
原材料	16,261,290	未払費用	122,277,009
前払費用	623,103	預り金	336,335
短期貸付金	66,590,577	納税引当金	173,761,800
立替金	1,320,432	未成工事前受金	208,241,997
仮 払 金	645,753,560	【固定負債】	[ 1,141,938,500]
未収入金	34,701,280	長 期 借 入 金	857,718,500
未成工事原価	377,602,808	社	284,220,000
【固定資産】	[ 753,262,676]		
(有形固定資産)	( 691,595,087)		
建物	405,162,613	·	
建物付属設備	5,531,811		
構築物	190,350		
機械装置	13,239,885	負債の部合計	1,965,996,881
車輌運搬具	4,562,616	純 資 産	の部
什器 備品	2,455,691		
土 地	254,350,483	【株 主 資 本】	[ 692,251,011]
リース資産	6,101,638	(資本金)	( 10,000,000)
(無形固定資産)	( 47,878,775)	資 本 金	10,000,000
借地権	24,621,000	(利 益 剰 余 金)	( 682,251,011)
電話加入権	764,916	利益準備金	1,500,000
保 証 金	22,492,859	繰越利益剰余金	680,751,011
(投 資 等)	( 13,788,814)		
出 資 金	140,000		
投資有価証券	13,110,707		
敷金	538,107		
【繰 延 資 産】	[ 210,000]		
繰 延 資 産	210,000	純資産の部合計	692,251,011
資産の部合計	2,658,247,892	負債及び純資産の部合計	2,658,247,892

損 益 計 算 書

自 平成 30 年 9 月 1 日 至 令和 1 年 8 月 31 日

科	目	金	額
			円
【純 売 上 高】			
売 上 高 1		2,253,044,099	2,253,044,099
【売 上 原 価】			
期首棚卸高		385,635,062	
仕 入 高		279,639,997	
外 注 費		726,930,271	
合 計		( 1,392,205,330)	
期末棚卸高		393,864,098	998,341,232
	売 上 総 利 益		( 1,254,702,867)
【販売費及び一般管理費】			876,792,682
	営 業 利 益		( 377,910,185)
【営業外収益】			
受 取 利 息		14,191	
雑 収 入		45,102,348	45,116,539
【営業外費用】			
支払利息・割引料		12,564,817	
手 形 譲 渡 損		32,255	
為 替 差 損		3,908,817	16,505,889
	経 常 利 益		( 406,520,835)
【特 別 利 益】			
固定資産売却益		1,146,920	1,146,920
	税引前当期利益		( 407,667,755)
	法人税等充当额		173,550,000
	当期利益		( 234,117,755)

## 個 別 注 記 表

自 平成 30 年 9 月 1 日 至 令和 1 年 8 月 31 日

- I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
- Ⅱ. 重要な会計方針に係わる事項
  - 1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法 原材料は最終仕入原価法に基ずく低価法による最終仕入低価法による。

有形固定資産無形固定資産

法人税法の規定による定額法、ただし、機械及び装置は定率法 法人税法の規定による定額法

3. 引当金の計上基準

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職共済掛金を計上しております。

(。

- 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
  - ② 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込方式によっています。
- Ⅲ. 貸借対照表に関する注記
  - 1. 関係会社に対する短期金銭債権

2. 関係会社に対する短期金銭債務

×××千円

3. 有形固定資産の減価償却累計額

×××千円

- 4. 貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している重要な固定 資産として、自動車〇〇台、電話交換機一式があります。
- 5. 受取手形割引高
- 6. 不渡手形

×××千円

- 7. 裏書譲渡手形
- IV. 損益計算書に関する注記
  - 1. 関係会社との取引高

売上高 仕入高 販売費及び一般管理費 営業取引以外の取引高

×××千円

×××千円

×××千円

×××千円